

議題 1 及び議題 2 の概要



1 令和 7 年度 国保会計決算見込【資料 2 p2~7】

実質的な収支は633百万円の赤字であるが、対令和 6 年度で339百万円の改善

《実質的な収支差引》

- R 6 年度：▲ 972百万円
 - R 7 年度：▲ 633百万円
- 約339百万円改善

[単位：百万円]

	当初予算 ①	補正予算 ②	現計予算 ③=①+②	決算見込 ④	差引額 ⑤=④-③	執行率 ⑥=④÷③
歳入合計(A)	36,760	521	37,281	36,889	▲392	98.95%
歳出合計(B)	36,760	521	37,281	36,533	▲748	97.99%
収支差額[(A) - (B)]	0	0	0	356		
基金繰入金及び繰越金を除く収支	▲1,038	49	▲989	▲633		

3 令和 8 年度保険料の改定幅（案）【資料 2 p16】

令和 8 年度の改定幅(案)は、約7,000円（うち赤字解消は約2,100円）

1. 赤字解消に充てる額：一人当たり約2,100円
2. 子ども・子育て支援納付金分の保険料額：一人当たり約3,600円
3. 診療報酬改定による保険料への影響額：一人当たり約1,300円

《これまでの改定幅（予算ベース）》

1. 令和 6 年度：8,500円改定
2. 令和 7 年度：7,500円改定

2 粗い将来推計の更新【資料 2 p8~15】

更新の結果、改定幅は毎年7,000円となった（R6推計：毎年7,500円改定）

《令和 7 年度予算編成(令和 7 年 1 月 2 9 日運協)の推計からの更新概要》

1. 令和 8 年度の納付金・標準保険料の確定
2. 令和 7 年度決算見込を加味
⇒ 基金残高に余裕が生じた
3. 診療報酬改定の影響を加味
⇒ 通年 + 2.2% の 7 か月分（R8年8月～R9年2月診療まで）

4 令和 8 年度 国保会計予算（案）【資料 2 p20~22】

《実質的な収支差引》

- R 7 年度予算：▲ 1,038百万円
 - R 8 年度予算(案)：▲ 896百万円
- 約142百万円の改善を見込む

[単位：百万円]

項目	R 7 当初予算 ①	R 8 予算(案) ②	増減額 ③=②-①	増減率 ④=③÷①
歳入合計(A)	36,760	37,356	596	1.62%
歳出合計(B)	36,760	37,356	596	1.62%
収支差額[(A) - (B)]	0	0		
基金繰入金及び繰越金を除く収支	▲1,038	▲896		